

総務教育常任委員会

委員長 薄葉 好弘
副委員長 富永 創造
委員 藤井 精七
栗崎千代松
青山 英樹
鈴木 一夫
熊田 宏

議案第40号 東日本大震災による被災者に対する

町民税、固定資産税及び国民健康保険税の減免に関する条例の一部を改正する条例

採 択

議案第41号 矢吹町復興産業集積区域における町税の特例に関する条例の一部を改正する条例

採 択

議案第42号 矢吹町放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例

採 択

議案第43号 矢吹町子どものための教育・保育給付に係る利用者負担額を定める条例の一部を改正

する条例

採 択

議案第45号 矢吹町保育所条例の一部を改正する条例

採 択

議案第46号 矢吹町いじめ問題対策連絡協議会等条例

採 択

請願第2号 国からの「被災児童生徒就学支援等事業交付金」による十分な就学支援を要請する意見書の提出を求める請願書

採 択

請願第3号 国の教育予算を増やして「高校無償化」を復活し、給付制奨学金の確立を求める請願

採 択

国の財政から、無償化も良いが、高校生だけではいかがかと継続審査とすべき意見、高校進学率は100%に近く、無償化する力量があってもよい等の賛成意見があり、可否同数により、委員長裁決で、継続審査としました。

継続審査

請願第4号 「国の責任

による35人以下学級の前進」を求める請願

採 択

請願第5号 「大学生への給付制奨学金創設」を求める請願

採 択

貸与型奨学金は、未納者と未納額が相当あり給付制とすべきではない、財源が確立されていない等からの、継続審査とすべきとの意見、国は給付に前向き、貧困問題もあり、勉強意欲のある子どものためにも賛成等の意見があり、可否同数により、委員長裁決で継続審査としました。

継続審査

請願第6号 「特別支援学校の設置基準」策定を求める請願

採 択

請願第7号 「給食費の無償化」をもとめる請願

採 択

財源の問題もあり継続審査とすべき意見、請願書の趣旨に賛同し賛成の意見があり、挙手採決し継続審査としました。

継続審査

請願第7号 矢吹町景観・自然環境・生活環境等と再生可能エネルギー発電設備設置事業との調

産業民生常任委員会

委員長 吉田 伸
副委員長 三村 正一
委員 角田 秀明
大木 義正
加藤 宏樹
安井 敬博
鈴木 隆司

議案第44号 矢吹町集会施設条例の一部を改正する条例

可 決

議案第47号 大正ロマンの館の指定管理者の指定について

営利事業のカフェレストランの準備に係る食器等の購入にまで、町税を使うべきではないと反対する意見、公募、審査を経ており、まちの活性化に寄与するものと賛成する意見などがあり、賛成多数で、可決すべきとしました。

議案第9号 町道・田町〜大池線歩道整備に関する陳情

採 択

陳情第10号 集落内生活道路の現道舗装に関する陳情

採 択

陳情第11号 町道上の1号線の現道舗装に関する陳情

採 択

和に関する条例(案) 討論に入り、条例は必要だが、条例案の規制値が妥当なものか不明、町は既に町太陽光発電設備設置要綱がある、先進地の視察や町との協議が必要と考えるため継続審査とすべき意見、大規模なメガソーラーの開発が始まり、近隣住民から景観が壊され、将来の環境悪化が懸念されると言われている、規制値等も他市町村の条例と比較し妥当と賛成する意見があり、挙手採決により、継続審査としました。

採 択

陳情第12号 町道大池1号線(89・60メートル)の舗装に関する陳情

○は賛成、×は反対、退席の場合は退、欠席は欠、議長裁決以外は採決に加わらないため議の表示。委員会で継続審査となった案件は採決しないため空欄。

議会	議案名称等	可否	富永 創造	三村 正一	安井 敬博	加藤 宏樹	薄葉 好弘	鈴木 一夫	青山 英樹	大木 義正	栗崎千代松	角田 秀明	吉田 伸	藤井 精七	鈴木 隆司	熊田 宏
6月定例会	議案第47号 大正ロマンの館の指定管理者の指定について	可決	○	○	×	×	○	○	×	○	○	○	○	×	○	議
	議案第48号 平成28年度矢吹町一般会計補正予算(第2号)	可決	○	○	×	×	○	○	×	○	○	○	○	×	○	議
	平成28年度矢吹町一般会計補正予算(第2号)の修正案	否決	×	×	○	○	×	×	○	×	×	×	×	○	×	議
	議案第7号 矢吹町景観・自然環境・生活環境等と再生可能エネルギー発電設備設置事業との調和に関する条例	継続審査														
他の議案等は全議員原案通り了承、賛成、同意されたため、掲載を割愛します。																

常任委員会審議内容